old-typst-japanese README

tairahikaru 2023-04-19

概要

Typst で比較的まともに日本語を扱うための 2023 年 4 月 19 日現在最新のモジュール。Typst 0.2.0 (23/04/11) 以降が要求される。

目次

1	otypjp	
1.1	約物	
1.2	フォント	
1.3	行末空白抑止	
1.4	和文欧文間空白	6
1.5	縦書き	4
2	otypjc	4
3	License	6

1 otypjp

日本語を扱うための基本的な設定をするモジュール。

2023 年 4 月 19 日現在の Typst は日本語組版 のためには到底機能不足のため、その場限りの対 処を多く行ってる。ユーザがパラメータを上書き した場合、予期せぬ挙動を引き起こす可能性が大いにある。

1.1 約物

句読点がつねにぶら下がりになる。括弧類は大 丈夫だった。

連続した「約物」(句読点や括弧などのこと)の間の空白の大きさが、一般的な日本語組版の用件に沿うようになっている。これは、chws (Contextual Half-width Spacing)という OpenType feature によって実現されており、この機能に対応していない和文フォントを用いた場合は調整されない。

これに対応した和文フォントとしては、例えばここから手に入る Noto フォントなどがある。 Typst は 2023 年 4 月 19 日現在 variable フォン トに対応していないので、先のリンクから入手で きるフォントだけでは日本語フォントの Regular 以外のウェイトを利用することはできない。

「括弧類」は、行頭全角二分、折り返し二分。 (約物だけの幅が半角であるような chws 対応のフォントを作れば良いのだろうが、そんな OpenType フォントは見たことがないのでとりあえずはこの 挙動で我慢する他ない。誰か作ってください。)

1.2 フォント

和文は Noto Serif CJK JP に、欧文は New Computer Modern に設定される。このとき、和文フォントは欧文フォントの約 0.921 倍の大きさにスケールされる。これにより、欧文が 10 DTP point のとき和文がちょうど 13 級になる。

和文ではカーニングを抑止する。

1.3 行末空白抑止

改行しても、その場所に空白が挿入されることはなくなる。ただし、欧文の後ろでの改行も同様に消えてなくなるので注意しなければならない。

これは、

#set text(spacing: 0%)

とすることによって実現している。

この処理はしばしば(特に構文の前後で)通常の欧文の word space の挿入処理と干渉し、本来挿入されるべき word space が消えてなくなるという現象が確認されている。このような場合には#" "として明示的に空白を挿入するか、それでもダメであれば #text(spacing: 100%) を局所的に設定する他ない。

1.4 和文欧文間空白

ソースコード上で直接隣り合ってる和文と欧文のうち、間に和文欧文間空白を入れるべき箇所には自動で word space が挿入される。それ以外の箇所には手動で挿入する必要がある。1.3 節も参照のこと。

フォントで何とかならないだろうか。

1.5 縦書き

さ 連 にならない。 justification が phabet も使える。 うことができる。 れな 分的 む 念 できない 動 1 続 で禁則処理 り場合に 心ながら、 - ジ全体 で 適用 た約 な縦 は に す 書 るこ 使 改 対 き が 不 行 崩 を 物

2 otypjc

日本語向けのレイアウト設定をするモジュール。好みも入ってる。otypjp は自動で読み込まれる。

あまり凝った調整はできず、 otypjp を使用した 時の文書レイアウトの設定例といったところか。

見出し直後に通常の文字の大きさを超えたオブジェクトがある場合、その場所でページ分割が発生する可能性がある。

3 License

Web 上で配布している。

otypjp.typ, otypjc.typ AGPLv3. README.typ, README.pdf

CC BY-SA 4.0.

scsnowman.typ BSD 2-Clause.

scsnowman.typ は Hironobu Yamashita 氏に よる IATEX 向けの scsnowman パッケージ (BSD 2-Clause) を元に制作した。

